

## 小松節子の ハートフル メッセージ



### がん患者就労支援講演会に講師で参加して

「浜松市がん患者就労支援講演会」(浜松市など共催)の講師を2月上旬、務めました。講演会はオンライン形式で行われ、

浜松市内の地域がん診療連携拠点病院である4総合病院や事業所などとなり、「がんの治療と仕事の両立支援」をテーマに講演をしました。

弊社では、社員の健康を維持し、がんなど病気の早期発見を促すために、年1回の健康診断を行い、会社負担で産業医やメンタルサポート医と契約し、カウンセリングを受けられる体制を整えています。万が一、がんになり患った社員には、働きながら治療が続けられるよう、会社が掛け金を負担する保険に加入してい

ます。変わったところは、1年間、禁煙に成功した社員には、報奨金を出す制度もあります。

また、病気や障害で元の職場に戻れない社員のために、彼ら彼女らが働きやすい環境を用意しています。花壇の手入れや清掃など、本人の体調に合わせて働くことができ

る「なんでもやる課」を設けています。現場での作業が難しくなった社員を事務職に異動させるなど、雇用を継続するための配慮も行っています。

講演では、このような健康経営のための取り組みを具体的に紹介しま

した。私自身が16年前、乳がんになり患ったことが、さまざまな制度作りの原動力になっていることも、お話させていただきました。講演後の質疑応答では、聴講した人から、禁煙の報奨金制度や、なんでもやる課のことなどについて質問が相次ぎました。

報奨金制度の効果もあり、この10年間で弊社の喫煙者の6割が禁煙に成功しました。(メンテックワールド社長)



▲メンテック  
ワールドの  
記事



オンラインで講演する筆者